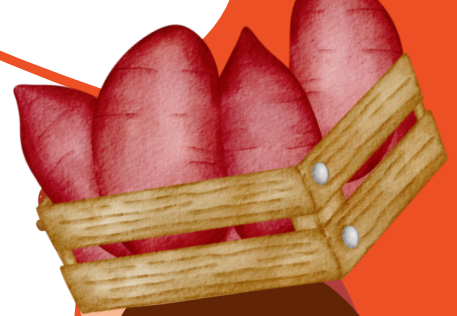
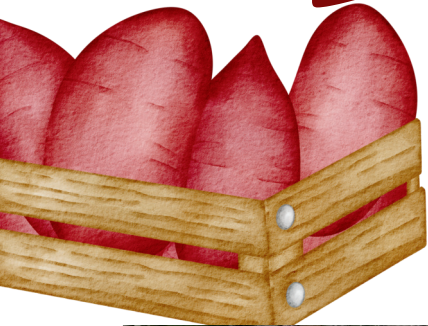


プレーパーク レポート

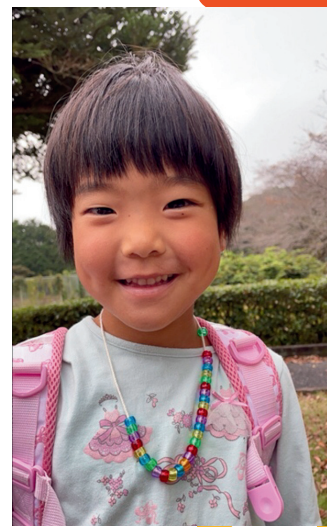


10/27
(日)



みどりの村、「ハロウィンを楽しもう」が同日開催となったこの日、プレーパークは農園を中心とした広場で、若者広場では出店者や仮装をした参加者で賑わいました。

来場した方にもわかりやすく、若者広場階段上に旗をかがけてはいたものの、「どこだかわからなかった」という声もあったため、ハロウィン会場内の許可を得て、プレーパークの案内放送をしました。物販メインのハロウィンを楽しむ大人と、プレーパークを楽しむこども、両方が満たされる時間となり、103名の利用者を数えました。



まず真っ先に推進委員の豊原さんと染谷で仕掛けたのは、芝滑り。芝の坂の付近に段ボールを置いておくだけで、こどもたちはどんどん自由に芝を滑り始めます。ソリにオリジナルデザインを描いてくれたお母さんもありました。クラフトは毛糸をテーマに、羊毛フェルト作り、ゴッドアイ、ビーズのアクセサリ、ハロウィン衣装作りなど没頭して遊ぶ風景が見られました。「入れ物が欲しいな〜」というのでペットボトルを渡すと、そこに毛糸を入れて、オリジナル創作ボトルもできました。次回は2色ボトルを作ろうね、とお約束も。お母さんたちもこどもたちと一緒に、夢中になってご自分の作品に取り組んでくれました。嬉しいですね♪



ハロウィン会場での「芋掘りするよ〜」という声かけのおかげか、たくさんの方が集まってくれました。こどもたちは自分の顔よりも大きなサツマイモを掘り起こしてびっくり！濡れた新聞紙とアルミホイルに包んで火に放り込んで、甘〜いお芋を味わいました。初参加の方に「プレーパークって年に1回のイベント？」と聞かれてショックでしたが、リピーターさんになっていただけたら嬉しいです♪

ハロウィンの相乗効果で、初めて来た子たちも一緒になって遊べました。「え？無料でいいんですか？」というママさんもいたので、より多くの方に知っていただけたらと思います。

ハイライト！

